

# 静岡県東部地域企業経営動向調査

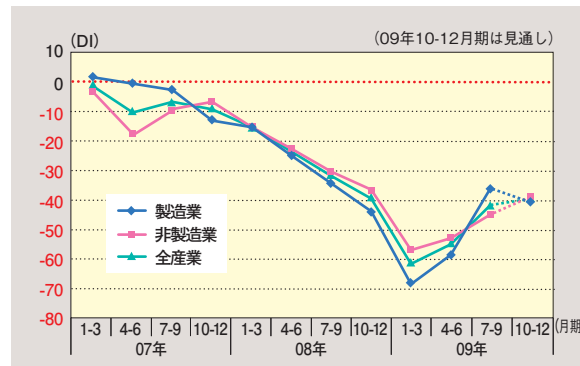
(2009年7-9月期実績、2009年10-12月期見通し)

## 1 業況概要 (自社)

### 全産業DIは連続して上昇、業況判断に下げ止まり感

静岡県東部地域における2009年7-9月期の業況判断DI(全産業)は-42.0(前期-55.6)と前期に引き続き上昇し、各企業の業況判断には下げ止まり感が現れている。製造業、非製造業ともに改善傾向にあるが、特に製造業の業況判断DIは-36.2(同-59.3)となり、2007年7-9月期以来2年ぶりに非製造業の業況判断DIを上回った。

2009年10-12月期の予測DI(全産業)も-39.9と今期比若干改善を見込んでおり、先行きに対する下げ止まりや反転上昇への期待感も徐々に拡大していると思われる。



### 業種別天気図



(09年10-12月期は見通し)

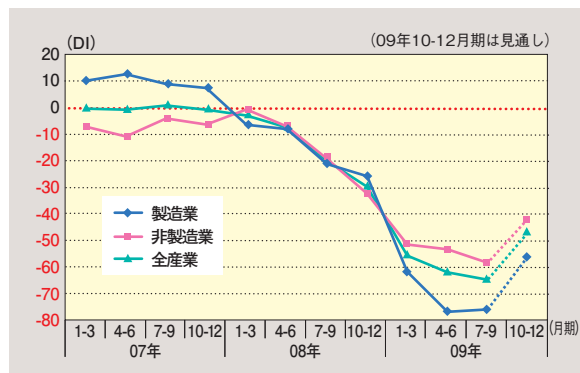
	製造業	食料品	紙・パルプ・紙加工品	一般機械器具	非製造業	卸・小売・サービス業	旅館・その他宿泊所	建設業
2009年4-6月期	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔
2009年7-9月期	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔
2009年10-12月期	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔	☔

## 2 売上動向

### DIの低下が続くも、下げ止まりへの期待感は強まる

2009年7-9月期の全産業の売上動向DIは8期連続で低下し-65.0(前期-62.2)となった。製造業では、パルプ・紙・紙加工品でDIが大きく上昇したが、金属製品や一般機械器具ではわずかな改善にとどまり、食料品では逆に大きく落ち込んだため、全体DIは-76.2(同-77.1)と概ね横ばいで推移した。一方、非製造業では旅館・その他宿泊所や建設業でDIが低下したことから、全体DIは-58.6(同-53.5)となり、判断は引き続き悪化している。

2009年10-12月期(見通し)の予想DIは全産業で-47.2と大きく反転上昇している。製造業、非製造業ともDI改善を見込んでおり、下げ止まりへの期待は強まっている。

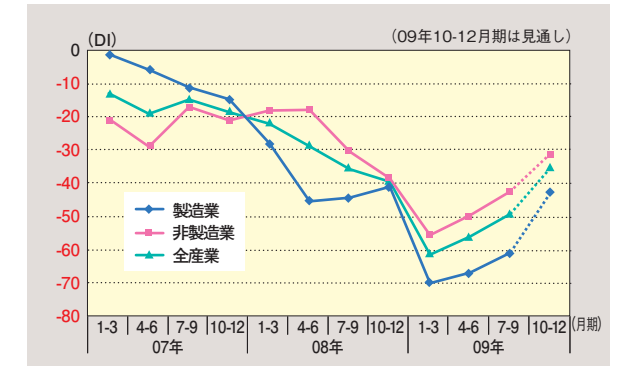


## 3 利益動向

### DIは連続して上昇も、依然低い水準

2009年7-9月期の全産業の利益動向DIは-49.3(前期-56.1)で、前期に続き上昇となっているが、水準自体はまだまだ低い状態にある。製造業では食料品でDIが低下したが、パルプ・紙・紙加工品、一般機械器具などでDIが若干改善され、全体DIは-61.0(同-67.0)と上昇した。一方、非製造業ではその他小売・サービス業等や建設業でDIが上昇し、全体で-42.5(同-49.7)となっている。

2009年10-12月期(見通し)のDIは、全産業で-35.4とさらなる上昇を見込んでおり、利益環境の悪化は一段落すると見通している。



## 4 経営上の問題点

### 引続き「受注・売上の停滞・減少」「過当競争・製品安」が多数

各企業が指摘する主要な問題点は引続き「受注・売上の停滞・減少」(79.7%、前期81.0%)と「過当競争・製品安」(45.5%、同47.3%)で変わらず、比率も概ね横ばいで推移している。この他では、比

率が低下していた「原材料・仕入れ商品の値上がり」が14.3%(前期11.2%)と若干上昇に転じており、原材料価格の反転等による経営環境悪化の再燃につながらないか注視する必要がある。

(社、%)

	09年1-3月期		09年4-6月期		09年7-9月期		順位変動
	企業	比率	企業	比率	企業	比率	
1. 受注・売上の停滞・減少	244	81.9	238	81.0	228	79.7	→
2. 過当競争・製品安	136	45.6	139	47.3	130	45.5	→
3. 人材の育成	87	29.2	86	29.3	94	32.9	→
4. 生産・販売能力の不足	45	15.1	61	20.7	68	23.8	→
5. 従業員の高齢化	54	18.1	57	19.4	57	19.9	→
6. 原材料・仕入商品の値上がり	46	15.4	33	11.2	41	14.3	↑
6. 人件費の増加	47	15.8	48	16.3	41	14.3	→
8. その他経費の増加	50	16.8	46	15.6	36	12.6	↓

### 調査の概要

1. 調査目的/静岡県東部地域(富士川以東)の景気動向と先行きを予測し、主要産業の実態を把握
2. 調査対象企業/静岡県東部地域に立地する企業1,020社 回答数286(回答率28.0%)
3. 調査方法/当研究所の指定した項目につき、記名式で実績と見通しを記入するアンケート調査
4. 調査対象期間/実績:2009年7-9月期 見通し:2009年10-12月期
5. 調査時点/2009年8~9月

DI:ディフュージョンインデックス(Diffusion Index)の略。「上昇/増加/好転」した企業割合から「下降/減少/悪化」した企業割合を差し引いたもので、業況判断を見る指標